

2025年11月12日

各 位

上場会社名 株式会社 LIFULL
代表者名 代表取締役社長執行役員 伊東 祐司
(コード番号 2120 東証プライム)
問合せ先 執行役員経営統括本部長 福澤 秀一
(TEL 03-6774-1603)
(URL <https://lifull.com/ir/>)

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、2026年9月期を初年度とする3ヵ年の中期経営計画を策定しましたので、お知らせいたします。
2025年9月期決算・中期経営計画説明資料：<https://lifull.com/ir/ir-data/fy2025/>

記

1. 中期経営計画策定の背景

当社は、前中期経営計画として、2021年9月期から2025年9月期までの5ヵ年の計画を策定し、各施策の達成に努めてまいりました。策定時から、特に海外の事業環境が大きく変化する中で、収益力向上をはかるため、国内の主要事業への集中を目的としたグループの構造改革が必要と判断し、2024年11月に収益性が悪化していた海外事業のリストラクチャリングを決定し、2025年1月に海外事業を非継続事業に分類しました。

その間、主力のHOME'S関連事業では、2021年より継続してきたサイト開発や営業強化等の施策効果により、トラフィックや問合せ数等の各種指標が好調に推移し、2025年9月期にはセグメント利益が過去最高となりました。

今期（2026年9月期）より新たに始まる中期経営計画では、国内の主要事業に集中することで各事業のさらなる加速を実現し、当社の強みである住まい領域と、テクノロジーの活用で、外部環境の変化にいち早く対応しながら業績を拡大し、さらなる企業価値の向上に取り組んでまいります。

2. 中期経営計画の概要

- (1) 計画期間：2026年9月期から2028年9月期までの3ヵ年
- (2) 基本方針：主要事業の国内の住まい領域に集中し、テクノロジー活用で「住領域×AI」でNo.1に
- (3) 重点施策
 - ①HOME'S関連事業をはじめとする既存事業の成長
サイト開発・営業・プロモーションの強化により、成長速度を加速
 - ②グループシナジーの最大化
LIFULL HOME'Sの知見やリソースを周辺事業に展開・活用し、グループの成長を加速
 - ③AI活用と最適化による非連続成長
AI・生成AIの活用を推進し、業務効率向上とサービスを革進
- (4) 目標数値：最終年度（2028年9月期）の連結業績
 - 売上収益 350億円～400億円
 - 営業利益 55億円～60億円（営業利益率 15%超）

なお、中期経営計画の詳細につきましては、2025年11月25日開催の当社決算説明会（機関投資家・アナリスト向け、10時よりオンラインにて開催）において、当社代表取締役社長 伊東祐司よりご説明を行います。説明会当日の動画は、後日コーポレートサイトに掲載いたします。